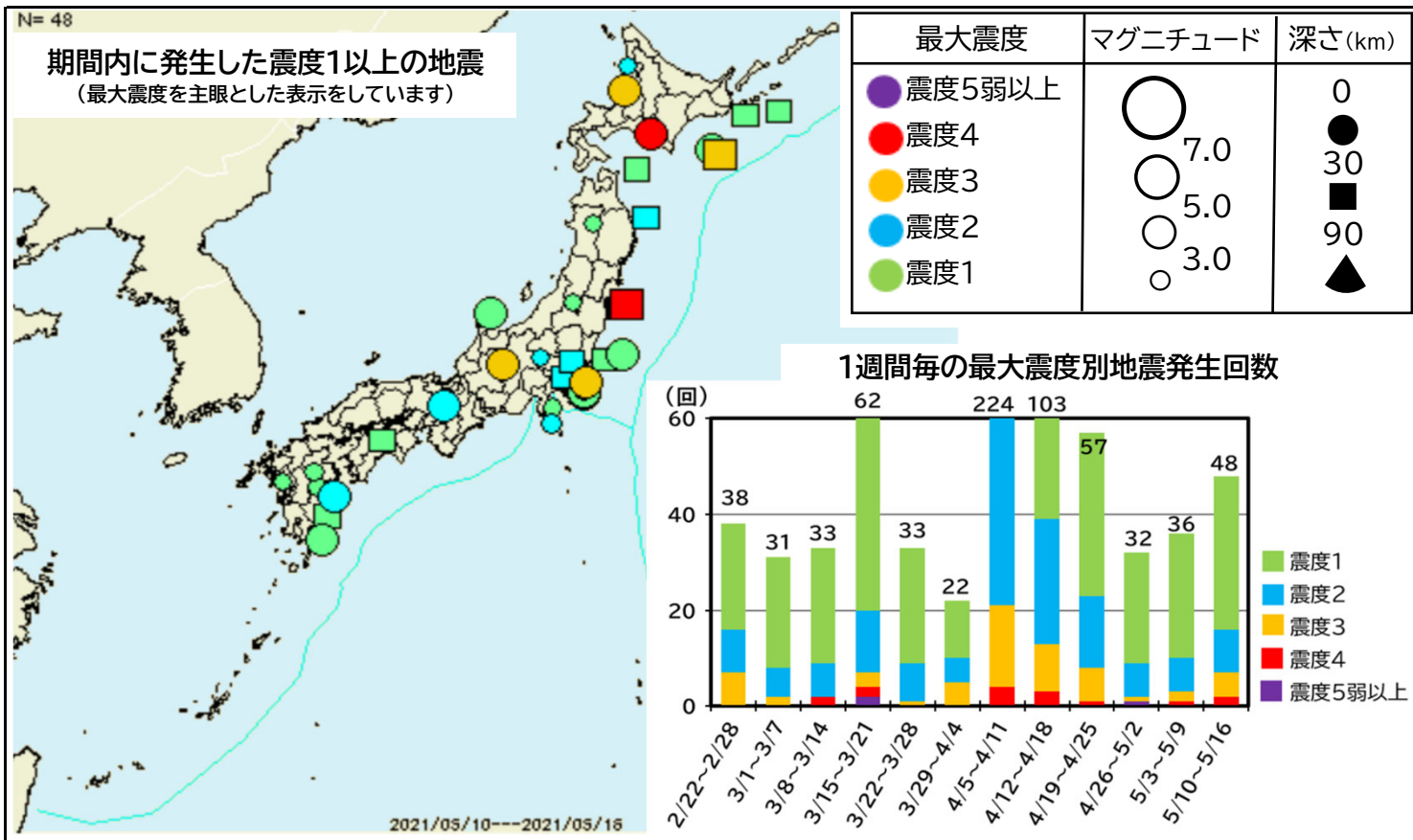


この期間の最大震度は4が2回(福島県沖、北海道日高地方)

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が48回発生。最大震度は4が2回(福島県沖と北海道日高地方で発生) ■
- ・前2週間に比べ、やや多い48回発生した。このうち震度3が5回、震度4が2回発生。
- ・14日08時58分に福島県沖で発生した地震(M6.3、深さ46km)により、岩手県矢巾町、宮城県石巻市・名取市、福島県相馬市・南相馬市などの広い範囲で震度4を観測したほか、北海道から静岡県にかけて震度3~1を観測(トピックス参照)。
- ・14日20時46分に日高地方中部で発生した地震(M4.6、深さ20km)により、北海道新冠町で震度4を観測したほか、北海道から青森県にかけて震度3~1を観測。この地震は地殻内で発生。

トピックス

■ 福島県沖の最近の地震活動 ■

- ・本年2月13日に福島県沖でM7.3の地震が発生し、福島県相馬市や宮城県蔵王町で震度6強を観測。死者1人、重軽傷者186人、住宅全半壊798棟(消防庁調べ)の被害が発生した。
- ・2月13日の地震以降、この近辺の地震活動が高まり、5月16日までに観測された震度1以上の地震は、最大震度6強が1回、震度4が3回、震度3が7回、震度2が34回、震度1が86回の合計131回観測された。
- ・震度1に達しない地震も含めた地震の発生場所は図1(青破線内)のとおりで、福島県中部から北部にかけての沖合いに集中している。
- ・発生回数は図2のとおり(横軸=時間、縦軸=M)で次第に少なくなっている中で、最近少々多くなっている様子が見られる。
- ・このように地震活動は多くなったり、少なくなったりを繰り返し次第に少なくなっていくのが一般的です。
- ・地震の一時的な多寡に一喜一憂せず、いざと言うときの避難行動を考えておきたいものです。

図1:2021/1/1~2021/5/16の震央分布図 灰色=2021/1/1~2021/4/30 赤色=2021/5/1~2021/5/16

